

新しい自動輸血検査装置のご紹介

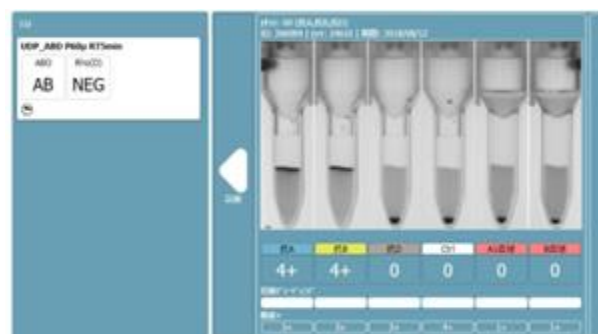
病気で十分に血液を作ることができなくなったときや事故や手術で大量出血したときには輸血が必要となります。輸血を行うにあたって必要になってくるのが、血液型や不規則抗体を調べる輸血検査になります。血液型の検査は ABO と RhD について、不規則抗体の検査は ABO 以外の血液型に対する抗体を検査します。輸血検査を行うことで、患者様へ輸血する血液製剤の選択が可能となります。2023 年 2 月に自動輸血検査装置の更新に伴い、ORTHO VISION Swift が導入されました。自動輸血検査装置は、採血された検体を機器にセットすると、24 時間いつでも血液型や不規則抗体の検査を実施できます。新機器は、採血検体をセットしてから約 8 分で血液型の結果がでます。

当院は広島県内でも約 10 番目に輸血用血液製剤を使用している施設であり、輸血検査は欠かすことのできない検査です。今後も患者様へ安全な輸血を行うために、新機器を利用し正確かつ迅速な輸血検査に取り組んでいきます。

臨床研究検査科 村田 竜也



自動輸血検査装置 ORTHO VISION Swift



血液型判定結果